

各 位

2022年4月20日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

市街地で出会える、身近な雑草の花 100 種を選抜！『散歩道の図鑑 あした出会える雑草の花 100』で、あしたの散歩が、今日よりもっと楽しくなる。

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、4月20日に『散歩道の図鑑 あした出会える雑草の花 100』を刊行しました。



庭で、街角で、見かけた花の名前がわかる。いちばん身近な雑草図鑑が誕生！

新シリーズ「散歩道の図鑑」の二冊目となる本書は、市街地や公園、空き地、河川敷など、身近な場所に出会える雑草の花 100 種を選抜した、これまでになかった図鑑です。

掲載種が 100 種だからこそ、初心者でも使いやすく、出会いやすく、覚えやすい。本書があれば、日常のなかで野鳥観察を楽しむことができます。

解説文には図鑑としての基本情報はもちろん、見分けのポイント、知ると面白い生態、名前の由来などの雑学も掲載。初心者だけでなく、これまで植物観察を楽しんできた読者にとっても、街なかでの観察がより一層面白くなる情報が満載です。

自宅で読んでも楽しむことができ、片手で持てるコンパクトサイズ、大きく開ける丈夫な製本なので、持ち歩き用図鑑にもぴったりです。

覚えて楽しいキャッチフレーズで、雑草の花がもっと身近に。

一年中赤い三つ葉を敷き詰める——アカカタバミ
葉っぱの間からそっと咲く——ヒメオドリコソウ

各種には特徴や雑学を盛り込んだ、覚えて楽しいキャッチフレーズを付けました。
そのほか、小さな花は拡大写真で、細かな模様や構造をわかりやすく掲載。見分けが難しいタンポポの仲間、スマレの仲間のコラムや、雑草観察をはじめの上で知っておきたい帰化植物の解説ページも設けました。

009

④解説文
その種の形態や生育環境といった基本情報だけでなく、花の微細な構造、種子や果実の特徴、受粉のしくみ、名前の由来などの雑学も掲載。観察がより一層楽しくなる図鑑です。

③和名・学名
一般的に使用される和名・学名を示しました。
※学名は下記に基づいています。
本書担当・岡田忠志(2005.)『BG Plants 和名・学名インデックス』(YUe). <http://yui.u-tokyo.ac.jp/yui/index.html>

本書の使い方

掲載順
概ね小さい花から順に、似たものを並べました。花の色別にまとめました。

①キャッチフレーズ
各種の特徴的な見た目や名前の由来から、覚えて楽しいキャッチフレーズをつけました。

②図鑑データ
各種の大きさ(高さ)、花期を示しました。

010

ナズナ
Capitata hirsuta

実の形からべんべん算の名も

花の色
花の色を「白い花」「黄色い花」「赤色・ピンク色の花」「青色・紫色の花」「緑色・茶色の花」に分類し、ラベルで一目で分かるように示しました。

コラム
「ちよっとひと休み」
見分けが難しいタンポポの仲間(p88-89)、スマレの仲間(p150-151)は、それぞれ特徴をまとめた。植物観察をはじめの上で知っておきたい、帰化植物(p57)についても解説しました。

011

ナズナ

「花の形からべんべん算」といって、実の形がべんべん算の「実」の形に似ているから、という説がある。また、実の形が「べんべん」の「べん」の形に似ているから、という説もある。また、実の形が「べんべん」の「べん」の形に似ているから、という説もある。

012

ナズナ

「花の形からべんべん算」といって、実の形がべんべん算の「実」の形に似ているから、という説がある。また、実の形が「べんべん」の「べん」の形に似ているから、という説もある。また、実の形が「べんべん」の「べん」の形に似ているから、という説もある。

「ケシ」は小さい、「ナガミヒナゲシ」は大きい、という言葉がある通り、ナガミヒナゲシの種子もとても小さいです。だからこそ、一つの花で種子を大量に作ることができる。小さな種子は粒状などについて移動することも可能です。種子は、地面に落ちると、秋には発芽し、冬には地面にべったりくっついた葉を広げて越冬します。そして春になると一気に花を咲かせて、またたくさんの種子を作るのです。普通の植物は、植物体が成熟しなければ花を咲かせることがありませんが、ナガミヒナゲシは小さい個体も花を咲かせ、種子を作り、またかき生かす植物です。



(右)種しべの先端が傘の傘のようにも。(中)花弁は4枚。花には黒い斑点があることもある。(左)果実が長いから長果種ナゲシ。

赤色・ピンク色の花 ナガミヒナゲシ

大量の小さなタネで増える
したたかな花

ナガミヒナゲシ
Papaver dubium



道路工事などほかの植物との競争がない場所に入り込むと、一気に増えてお花畑になる。

学名	高さ
種	20
科	1
属	60
cm	

<https://www.yamakei.co.jp/products/2822063060.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：白須賀

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>